

【緊急学習会】

米国産ジャガイモの全面解禁と遺伝子操作

トランプ政権が圧力をかけ、高市政権がそれを受けて、米国産の生のジャガイモの全面解禁が進められています。この米国産ジャガイモには、農薬が効かないジャガイモシストセンチュウの問題があり、農薬への耐性を持ったコロラドハムシの対策として RNA 農薬の使用が始まっています。さらに米国では遺伝子組み換えジャガイモやゲノム編集ジャガイモが栽培されており、それらが日本を襲ってこようとしています。ぜひ皆さんとともに、この問題を考えていきたいと思います。

記

日時:2026 年 10 月 8 日(木) 13:30～16:30(開場 13:10)

講師:天笠 啓祐 さん

会場:日比谷図書文化館 セミナールーム B

アクセス

東京メトロ 丸ノ内線・日比谷線「霞ヶ関駅」B2 出口より徒歩約 3 分

都営地下鉄 三田線「内幸町駅」A7 出口より徒歩約 3 分

東京メトロ 千代田線「霞ヶ関駅」C4 出口より徒歩約 3 分

〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園 1-4

主催:DNA 問題研究会 <https://dnamondaiken.wixsite.com/mysite-3>

問い合わせ:神野玲子 E-mail jreikochan@yahoo.co.jp

090-2669-0413

資料代 300円

ZOOM はございません